

令和6年度 決算報告

令和6年度の一般会計と特別会計を合算した歳出総額は、748億1,302万円でした。財源の効果的・効率的な活用に努め、重点項目として「快適で利便性の高い都市空間づくり」「魅力の創造と発信」「未来をつくる世代を育むまちづくり」「健康でいきいきとした社会の実現」「安全安心なまちと未来を見据えた環境整備」「持続可能な地域社会の構築」などに取り組みました。

1ページでは決算の概要、2ページでは主な事業をお知らせします。 問 財政課 ☎内線1630

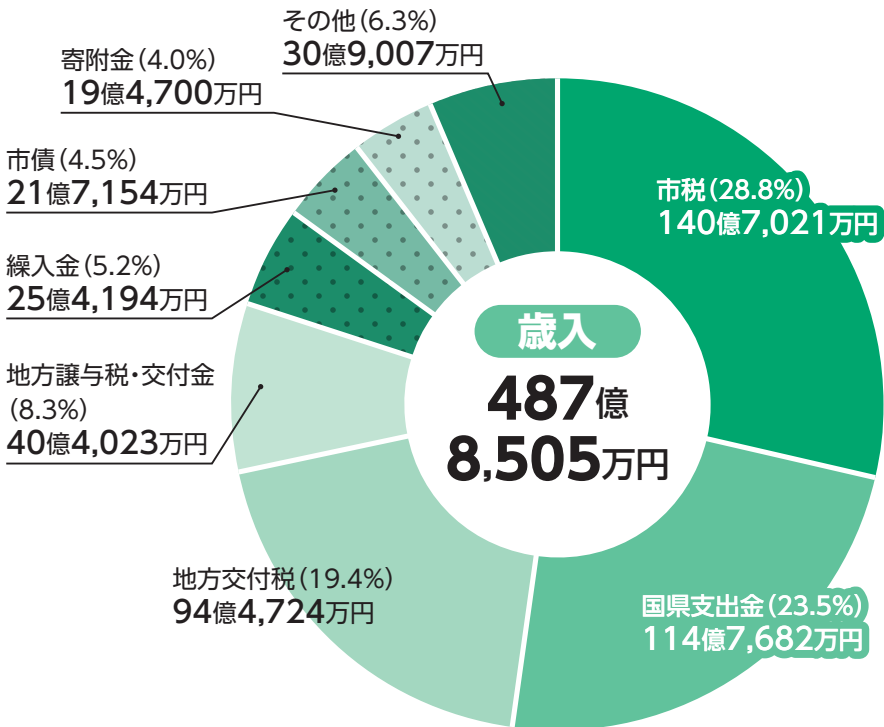
令和6年度 決算の概要

※本文・グラフ・表中の金額や構成比率は、四捨五入をしているため合計などが合わない場合があります。

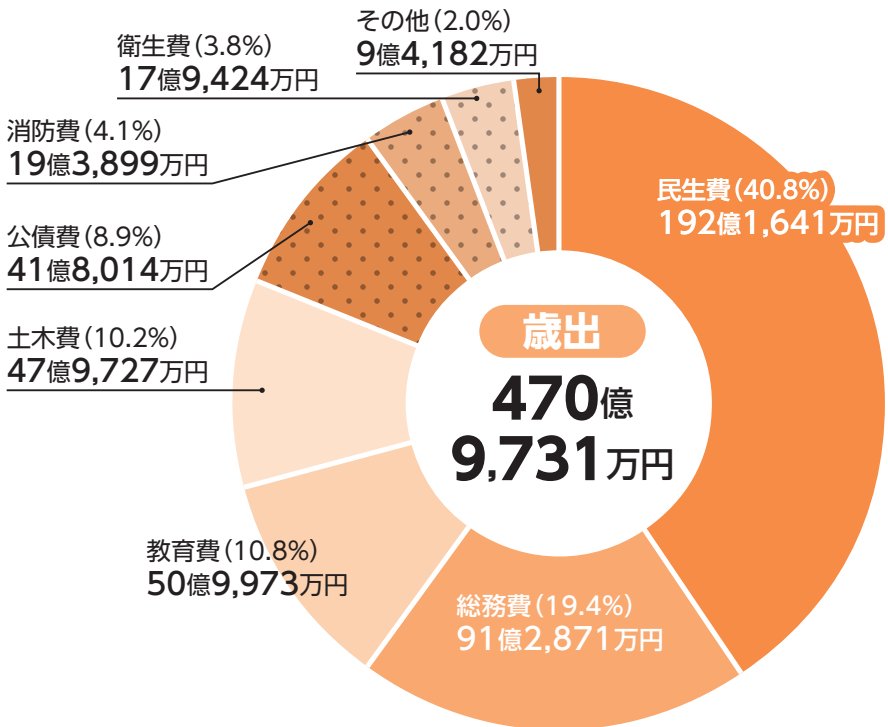
一般会計

一般会計決算額は、令和5年度と比べて歳入が10億2,402万円の増、歳出が7億9,455万円の増となりました。歳入が増となった主な理由は、前年度に引き続きふるさと取手応援寄附金が増となったためです。また、歳出が増となった主な

理由は、国の地方創生臨時交付金などを活用し、低所得者支援や物価高騰対策を実施したためです。
※円グラフのかっこ内は構成比率



- ◆市税…市民の皆さんや市内商店・企業などから納められる税金
- ◆国県支出金…国・県から特定の事業経費として交付される負担金や補助金など
- ◆地方交付税…全国の地方公共団体の税収などの差を考慮し、行政サービスが一定の水準となるよう国から交付されるお金
- ◆地方譲与税・交付金…自動車重量税や地方消費税交付金など、国・県が徴収し、地方に譲与されるお金
- ◆繰入金…特別会計の剰余金や収入不足の補填・公共施設の整備などのために、特別会計や基金から繰り入れるお金
- ◆市債…市が道路や施設などの整備をする際に、事業費の一部に充てるため、国や金融機関から借り入れるお金
- ◆寄附金…ふるさと取手応援基金寄附金、一般寄附金など
- ◆その他…前年度からの繰越金、諸収入、使用料・手数料など



- ◆民生費…保育などの子育て支援、高齢者・障害者に対する福祉など
- ◆総務費…市庁舎の維持管理や税の徴収、交通安全、災害対策など
- ◆教育費…学校教育、文化・スポーツ振興、教育施設の整備など
- ◆土木費…道路・排水・公園などの社会資本整備、都市計画など
- ◆公債費…市が道路や施設の整備を行うために借り入れたお金の返済金
- ◆消防費…消防署・消防団の経費、消防車両・消防設備の整備など
- ◆衛生費…ごみの収集、環境対策、予防接種・検診といった疾病予防など
- ◆その他…議会費や農林水産業費、商工費、災害復旧費など

特別会計

名称	歳入	歳出
取手駅西口都市整備事業	14億2,907万円	14億1,013万円
国民健康保険事業	112億8,163万円	107億2,067万円
後期高齢者医療	39億1,297万円	38億8,794万円
介護保険	96億2,800万円	93億6,583万円
競輪事業	23億9,365万円	23億3,072万円
取手地方公平委員会	77万円	42万円

財政の健全化判断比率

指標	令和6年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.05%	20.0%
連結実質赤字比率	—	17.05%	30.0%
実質公債費比率	7.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	9.4%	350.0%	

※「—」は赤字額がないことを表します。

財政の健全化
判断比率とは

